

Classic Pro CW800P

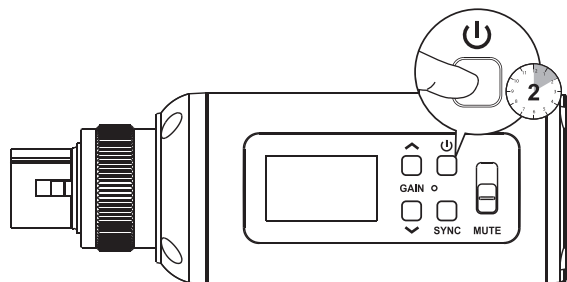
プラグオン・
トランスミッター

本製品は、Classic Pro CWS800シリーズ受信機に対応しています。具体的な対応機種はサウンドハウスWEBサイトにてご確認ください。

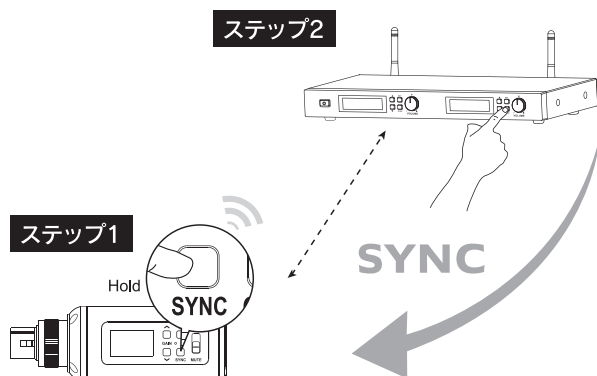
クイック・スタートガイド

Ver. 1.0

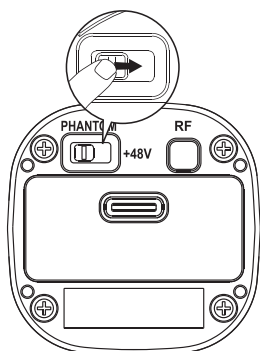
1. トランスミッターの電源をオンにします。
(2秒間長押し)



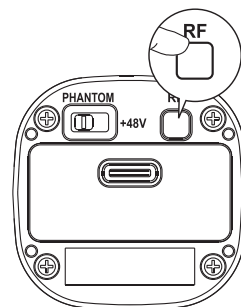
2. SYNCボタンを2秒間押してください。画面に「SYNC」の文字が点滅している間に、対応するレシーバー側のSYNCボタンを押します。



3. 有線コンデンサーマイクを接続する場合は、+48Vファンタム電源スイッチをオンにしてください。

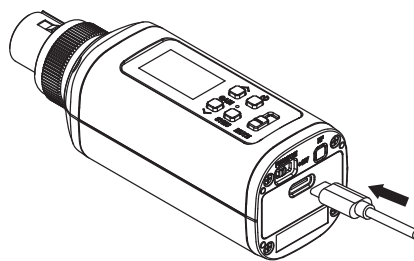


4. RFボタンを押すとRF強度(電波の強さ)を調整することができます。

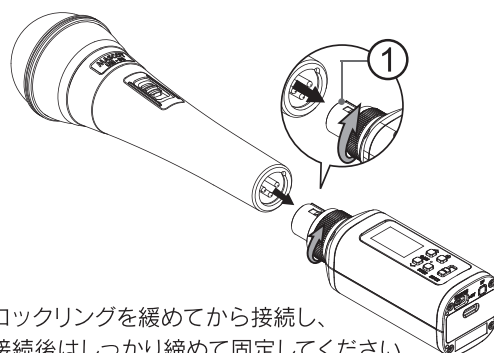


5. バッテリー残量が少ない場合は、USB Cポートへケーブルを差し込み、充電してください。

- バッテリーのフル充電までにかかる時間: 3時間
- 最大連続使用時間: 10時間 (通信環境により変化します)



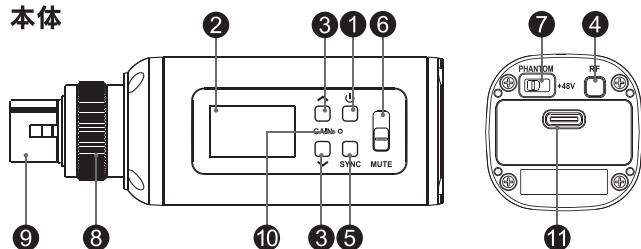
6. トランスミッターのXLRプラグ①をマイクのXLRソケットに接続します。CW800Pは標準的な有線マイクに対応します。



ロックリングを緩めてから接続し、
接続後はしっかり締めて固定してください

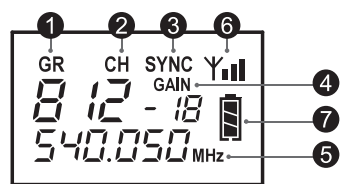
各部の名称

本体



- ① 電源ボタン**
2秒間押すと電源がオン／オフします
- ② LCDディスプレイ**
グループ、チャンネル、RFレベル、周波数、ゲイン、バッテリー残量を表示します
- ③ ゲインボタン**
ゲインを調整します(20段階)
- ④ RF信号レベル**
1～4本のバーで表示され、1はRFオフ、4は最も強い信号強度を示します
- ⑤ SYNCボタン**
レシーバーとの同期を行います
- ⑥ ミュートスイッチ**
ミュート／解除を切り替えます
- ⑦ +48Vスイッチ**
コンデンサーマイクを使用するときオンにします
- ⑧ ロックリング**
回転させてロックを緩めたり締めたりします
- ⑨ XLR端子**
マイクを接続します(XLR-3ピン)
- ⑩ LEDインジケーター**
本機の状態を表示します
 - ・緑色点滅: 同期処理中および作動中
 - ・赤色点滅: バッテリー残量低下
- ⑪ USB タイプC ポート**

ディスプレイ



- ① GR**
選択されたプリセットグループを表示します
- ② CH**
選択されたプリセットチャンネルを表示します
- ③ SYNC**
同期プロセスが開始すると点滅します
- ④ GAIN**
ゲイン設定レベルを表示します
- ⑤ FREQ**
現在の周波数を表示します
- ⑥ RFバー**
RF出力を表示します。出力が強いと、バッテリーの消耗が早くなります
- ⑦ BATバー**
バッテリーの状態を表示します

技術仕様

周波数範囲:	UHF 806.125～809.750 MHz
チャンネル選択:	レシーバーと同期
ディスプレイ:	グループ、チャンネル、周波数、ゲイン、RFレベル、バッテリー持続時間を表示
RF 出力:	10 mW(最大)
周波数安定性:	±0.005
スプリアス放射:	キャリア周波数より 60 dB 以上低いレベル
ゲイン設定:	−20 dB ~ 20 dB、合計20段階調整可能
ファンタム電源:	48V
消費電流:	155 ±10 mA
バッテリー:	1200 mAh リチウムバッテリー
寸法(mm):	38 × 111 × 38(幅×奥行×高さ)
質量:	128.5g

トラブルシューティング

使用できない

- 電源スイッチがオンになっていることを確認してください
- バッテリーの残量が十分にあることを確認してください
- RX(受信機)とTX(送信機)の周波数が同じになっているかを確認してください
- SYNC(同期)機能が動作しているか確認してください

音にノイズや混信がある

- トランスミッターのゲイン設定が大きすぎたり、小さすぎたりしていないか確認してください
- 他のワイヤレスマイクやテレビ、ラジオなどからの干渉がないか確認してください